

1 活動を支援する市役所の取り組み

社会のために役立とうとする市民活動が盛んに行われると、日常的な生活が楽しく、いろいろなことを経験できるようになります。また、身近なコミュニティにある素材や財産が見えてくるようになり、一層活発な活動ができるようになります。

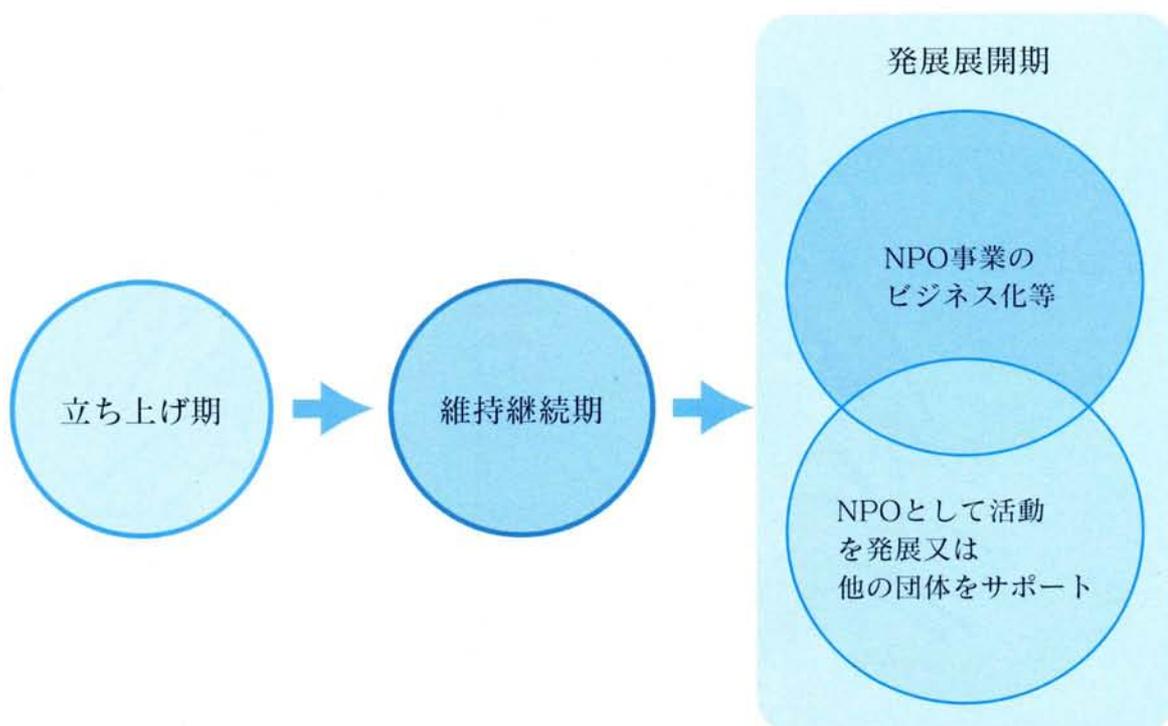
市民は、自分から思い立って活動を始めたり、いろいろなことに企画の段階から参加していくことで自分自身を高めることができ、そこに楽しさが生まれます。

市役所は、そのような楽しさを感じることができるよう環境を整えていくことが大切です。

また、市民活動団体がいろいろな協働関係による活動や、社会に役立つ独自の活動を積極的に行えるようにするための環境整備として、次のような活動の段階に見合った形での支援が重要です。

- 団体をつくろうという「立ち上げ期」
- 団体活動を続けようとする「維持継続期」
- 活動を一歩進めようとする「発展展開期」

NPOの発展の型



(1) 情報の収集や加工、提供などによる支援

市役所は、市民の行ういろいろな活動情報や募集情報、様々な団体が実施する助成金の情報や各種施設の利用情報、さらにコミュニティや企業、ビジネスの情報など幅広い範囲から多くの情報が集まりやすく、取り出しやすい環境をつくっていきます。

また、それらの情報をわかりやすい形にして市民に提供していくことが必要で、そのためには、新聞などマスメディアが報道しやすいように、情報をまとめることが大切です。このように情報を使いやすく加工することで、いろいろな交流ができるように側面から支援していきます。

(2) 人材の育成などの支援

市民活動団体や市民の活動が活発に行われるためには、リーダーや活動に参加する人など、いろいろな役割の人が必要になります。また市民活動団体は、その発展の段階で、技術や知識などこれまで以上の能力を要求されることもあります。

活動を発展させていこうとするコーディネーターとしての能力や、組織の運営や経営をしていく能力などを高めていくためには、専門家や、企業・大学などにも協力を求め、研修機会を充実していくことが大切です。

しかし、市民活動をしている人の中には、活動が忙しくて研修や勉強会になかなか参加できない人もいます。そのため、研修内容をデータ化し、いつでも必要な時に見ることができるようにすることが望まれます。市役所では、これらの環境が整うように支援体制を充実していきます。

(3) 活動環境を良くするための施設面での支援

市民活動団体が発展していくには、事務スペースや会議・作業をする場があり、活動に必要な資機材などが整っていることが活動を行う環境として大事です。しかし、実際のところ市民活動団体が自分たちですべてを用意することは難しいようです。

市民活動団体は、社会に役立つ活動の一翼を担っていますので、ボランティア情報センターをはじめとして、公共施設の利用面においても、支援できるような仕組みを考えていきます。

(4) まちづくりなどの市民活動を支援

現在のボランティア情報センターは、いろいろな市民活動団体や、その活動内容などの情報を収集・提供しています。これからは、それらの活動に加え、市民の暮らしを良くする活動や、まちづくりに関する活動のための拠点施設としても機能を高めていきます。

また、企業も含め、いろいろな機関や人々が交流し協働事業が創造できるような場としての活用を進めていきます。

(5) 交流する環境を整える支援

市民活動団体が成長し発展していくためには、国や愛知県を含むいろいろな機関や、自分たちの活動と異なる分野の市民活動団体や、東三河や三遠南信地域、さらに海外で活動する市民活動団体など、いろいろな団体との幅広い交流が大切で、新しい一歩を踏み出すキッカケをつくることがあります。

また、市民活動団体が地域に根づいた収益事業を行っていくとき、コミュニティとのつながりを強めたり、企業との協力関係が必要となる場合があります。

ボランティア情報センターは、このような仲介・調整的な役割も果たす「NPO・まちづくり活動サポートセンター」として機能し、市民活動団体や市民の活動が効果的に社会に役立つ活動となるよう努めていきます。

(6) 効率的なボランティア情報センターの運営で支援

市民活動団体が活動するためには、必要とする情報を得るとともに、異なる分野の団体と交流を進め、ともに支援しあうことが大切です。これらのことを進めたり、市民活動団体を支援していくことを活動の目的とするNPO法人も各地で増えてきています。こうした*“中間支援”的な機能を持つNPO法人がボランティア情報センターを運営していくことも考えられます。その場合、市役所は市民活動を側面から支援しながら、市役所の職員が市民活動団体とのかかわりの中から成長していくような仕組みについても考えていきます。

※ **中間支援機能・中間支援団体**

公益的社会貢献活動を行う個々の市民活動団体を支援する組織・機能です。機能は、情報提供、相談、事務支援、仲介、人材育成などがあります。

